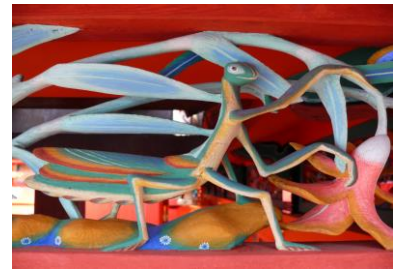


八幡のまちと 祇園祭螳螂山カマキリの縁を訪ねる



参加者募集！ 定員 20名(先着順)

7/13 (金)

<申し込み>

八幡市観光協会

075-981-1141 締切り 7/10 17:00 まで



カマキリの学名は“mantis”ギリシャ語で予言者の意味があります。日本では俗名“拝み虫”。祈りの意味です。

石清水八幡宮本殿・瑞垣の彫刻群でひときわ目を引くのがかまきりです。神社建築の中にかまきりの彫刻を見るのはおそらく石清水八幡宮だけではないでしょうか。そして、祇園祭では御所車の上に乗ったカマキリのからくりが人気を博する螳螂山があります。この“かまきり”でつながる八幡と螳螂山の縁とはいったい何でしょう？

南北朝時代に南朝方として活躍した四条隆資(1292～1352)の戦う姿が、「螳螂の斧」に讃えられ銚の上で勇ましく動く姿こそが祇園祭りの螳螂山です。

「八幡の戦い」の歴史を紐解きこの縁を訪ねませんか。当日螳螂山昇初めに参加します。(昇き初め…山建ての後に町内を練る儀式)

日時： 2018年7月13日(金) 9:00～12:45

雨天決行、ただし雨天時は『^か昇き初め』参加は中止となります。

行程： 集合 午前9時八幡市駅前「観光情報ハウス」 受付開始8時40分から
ケーブル石清水八幡宮昇殿参拝 瑞垣説明ーケーブル京阪八幡市駅ー京阪丹波橋駅
ー近鉄丹波橋駅ー近鉄・地下鉄竹田駅ー四条駅～ 螳螂山会所 昇き初め参加 現地解散 12:45

参加費： 1400円(昇殿参拝料・螳螂山厄除け粽授与他) 交通費は各自で負担

主催 やわた観光ガイド協会・(一社)八幡市観光協会 後援 八幡市